

新潟市生涯歯科保健計画におけるライフステージ毎の主な取組状況

基本方針	ライフステージ等	令和2年度の主な取組	主な指標				課題
				策定時 H29年度	現状値 R1年度	目標値 R5年度	
◆基本方針1 歯と口の健康づくりの推進	乳幼児期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1歳誕生歯科健診 R1: 対象5,003人、受診率95.0%、むし歯有病者率0.1% (事業休止分(3月実施予定分)を除く) ○ 1歳6か月児歯科健診 R1: 対象5,263人、受診率98.2%、むし歯有病者率0.7% (事業休止分(3月実施予定分)を除く) ○ 3歳児歯科健診 R1: 対象5,638人、受診率97.9%、むし歯有病者率8.2% (事業休止分(3月実施予定分)を除く) ○ フッ化物塗布事業 R1: 対象1,7867人(1~3歳)、 利用実人数3,337人、利用率(実)18.7% 延べ利用者4,546 <p>※休止期間 1歳誕生歯科健診: R2年3月~6月 1歳6か月児歯科健診、3歳児歯科健診: R2年3月~6月中旬 集団フッ化物塗布事業: R2年3月~7月(医療機関実施は休止せず)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 3歳児でむし歯(乳歯むし歯)がない者の割合 ③ 間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ3歳児の割合 	90.2%	91.8%	90%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3歳児でむし歯がない者の割合は目標を達成しているが、間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ3歳児の割合は増加している。(資料5 図1、図3) ○ フッ化物塗布事業の利用率(実)が18.7%と少ない。
	園児期 学齢期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科健診(園、学校) R1: 年長組(5歳児)(乳歯) 受検者6,239人、むし歯有病者率20.4%、一人平均むし歯本数0.83本 R1: 小学校1年生(6歳児)(永久歯) 受検者6,109人、むし歯有病者率1.4%、一人平均むし歯本数0.02本 R1: 中学校1年生(12歳児)(永久歯) 受検者6,305人、むし歯有病者率17.6%、一人平均むし歯本数0.38本 ○ フッ化物洗口事業(園、学校) ※学校等の臨時休業に伴い、フッ化物洗口の一部中断や開始の遅延あり。 臨時休業期間: R2年4月23日~5月31日 ○ 学校への巡回歯科保健指導(小1~小3: むし歯予防、小4~中3: 歯肉炎予防) ※新型コロナウイルス感染症の影響により、R2年度中止。 ○ 小児歯科保健連絡会(関係課・関係団体) ○ 歯科保健講習会(園職員対象) ※R3年1月実施予定であったが延期。 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ 12歳児(中学校1年生)でむし歯がない者の割合 ⑧ 12歳児(中学校1年生)で歯肉に所見が認められる者の割合 	79.7%	82.4%	82.1%以上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 12歳児でむし歯がない者の割合は増加しており、目標を達成している。(資料5 図6、図7) ○ 12歳児で歯肉に所見が認められる者の割合は、R1年度、前年度より1.5ポイント増加し、目標は達成していない。(資料5 図9)
◆基本方針2 生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上	成人期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 成人歯科健診 R1: 対象者数44,972人、受診率5.7% ※新型コロナウイルスの影響により、2・3月の受診者数減少 ○ 妊婦歯科健診 R1: 対象者数5,387人、受診率28.4% ※事業休止分(3月実施予定分)を除く 受診券を母子健康手帳交付時に配布。受診者へ喫煙と歯周炎の関係を啓発。 ○ 市政さわやかトーク宅配便(テーマ「知っていそうで知らない!?!口の中」) R1: 10件、291人 ○ 歯科保健従事者研修会(テーマ「フレイルとオーラルフレイルについて」) ○ 健康経営チャレンジ支援事業 ◎ 野菜deちよいしお Plus からだレポート【新規】(資料6) ◎ 禁煙啓発リーフレット等の活用【新規】(資料6) ◎ 歯と口の健康づくりに関するアンケート調査について【新規】(資料7) 	<ul style="list-style-type: none"> ⑫ 40歳で進行した歯周炎を有する者の割合 ⑯ 20歳以上で過去1年間に歯科健康診査を受診した者の割合 ⑰ 20歳以上で歯間部清掃用具を使用している者の割合 	61.3%	61.3%	50%以下	<ul style="list-style-type: none"> ○ 40歳で進行した歯周炎を有する者の割合は、目標を達成していない。(資料5 図11) ○ 20歳以上で過去1年間に歯科健康診査を受診した者の割合は、若い世代ほど受診率が低い。(資料5 図12) ○ 20歳以上で歯間部清掃用具を使用している者の割合は増加傾向にあるが、目標を達成していない。また、若い世代ほど歯間部清掃用具の使用率が低い。(資料5 図13)
	高齢期	<ul style="list-style-type: none"> ○ お口の健康長寿健診(資料8) R1: 対象者9,469人、受診率5.6% 受診券をがん検診受診券と併せて送付。PR用ミニチラシ作成、医療機関等へ配付。 未受診者へ受診勧奨ハガキ送付(11月)。 ○ 運動器の機能向上・栄養改善・口腔機能向上事業(複合教室) R1: 1,193人 ※緊急事態宣言を受け、4月20~24日開催分中止。 					
◆基本方針3 歯と口の健康づくりを推進するために必要な社会環境の整備	障がい(児)者 要介護者	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新潟市口腔保健福祉センター R1: 特別診療患者数1,733人 ○ 在宅要介護者歯科保健事業 (新潟県後期高齢者医療広域連合事業、受託者: 新潟市歯科医師会) 	<ul style="list-style-type: none"> ⑲ 訪問歯科診療を実施する歯科医院の数 	策定時 H29年度 330 / 499 医療機関 (66.1%)	現状値 R1年度 321 / 494 医療機関 (65.0%)	目標値 R5年度 増加	<ul style="list-style-type: none"> ○ 訪問歯科診療を実施する歯科医院の数は減少している。歯科医院全体の数も減少しており、訪問歯科診療を実施する歯科医院の割合は微減している。